事業番号	187

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	《橋りょう新設改良事業》							担当部	都市建設部	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業				担当課	道路課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	道路係	
	総合計画分野別計画 主目的	6 都市基盤 23 道路 3 橋りょうを計画的に管理します									
	総合計画分野別計画 副目的									実施計画対象	○
	予算区分	款	8	項	2	目	5	大	3	中	
	根拠法令・個別計画	道路法									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	地域住民の安全性や利便性の向上を考慮し、築造年数が経過した橋りょうや幅員が狭小な橋りょうについて改良及び新設により安全で快適な交通環境の形成を図る。									
	内容（手段）	・道路拡幅計画に併せて橋りょうの新設、拡幅工事や、歩道設置事業に併せて人道橋の新設等を年に1橋程度行っていて、その工事の設計・積算・工事管理 ◆26年度実施内容 ・人道橋の新設のための工事 ・一級河川改修に併せた橋りょう改築のための工事委託（愛知県） ◆26年度直接経費の内訳 【委託業務内容】 測量設計委託［惣門4号人道橋、後川人道橋］（委託料：4,860千円） 橋りょう改築工事委託［原川1号橋］（委託料：9,954千円） 【工事の内容】 橋りょう新設改良工事 ［後川人道橋］（工事請負費：1,285千円） 【用地買収】 （用地購入費：0千円）（物件補償費：0千円） ◆27年度直接経費の内訳 【委託業務内容】 測量設計委託［宮前橋、金井戸1号橋、無名橋(野口惣門1号橋)］ （委託料：18,500千円） 【工事の内容】 橋りょう新設改良工事 ［金井戸1号橋、無名橋(北外山小木線)］ （工事請負費：10,000千円） 【用地買収】 用地買収 ［無名橋(野口惣門1号橋)］ （用地購入費：5,000千円）（物件補償費：0千円）									
	受益者負担	無									

				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト	費用	直接経費		千円	5,276	93,738	16,099	33,500
		正職員	従事者数	人	0.05	0.20	0.10	0.15
			人件費	千円	263	1,052	526	789
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	5,539	94,790	16,625	34,289
		対前年比		%		1,711.3	17.5	206.2
	財源	一般財源		千円	5,539	94,790	16,625	34,289
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	0	0	0	0

事業番号	187

業績

活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
整備橋数	橋	目標	0	1	2	2
		実績	0	1	1	
		目標				
		実績				
		目標				
		実績				

成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
整備橋数	橋	目標	0	1	2	2
		実績	0	1	1	
		目標				
		実績				

事業の自己評価

平成26年度の実施結果	事業の達成状況	河川改修整備に伴って、幅員が狭小な橋りょうを道路計画に基づき改良及び新設を行っており、また地元住民の利便性向上及び緊急避難機能を兼ね備えた人道橋の新設を行うなど、地元要望等により橋りょう整備を実施した。
	事業実施における課題	河川占用協議、砂防設備使用協議等の他機関との協議に時間を要することから、問題等が挙げられる箇所となれば事業実施の遅れが懸念される。
	事業を縮小・廃止したときの影響	安全で快適な交通環境の形成を図るための手段として、当該事業を実施している。廃止すれば地元住民をはじめとする歩行者等の安全性や利便性の向上が図れなくなる。
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	工事申請について地元区長より申請理由の詳細を確認するとともに、必要性・効果等の検証を行ったうえで、優先度の高い申請より事業化を進めていく。
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持　　事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	安全で快適な交通環境の形成並びに歩行者の安全性確保が図られていることから現状維持と判断した。
	28年度以降の改善案	年度早期に橋りょう設計並びに各協議等の事務処理を行うことで、事務の手戻りを無くし、事業を遅延なく遂行する。

二次評価

方向性の判定	判　定　理　由
維　持	一次評価のとおり。